

2023年度 クラブ経営情報開示資料 (本発表)

2024年7月30日

公益社団法人日本プロサッカーリーグ
経営基盤本部
クラブライセンス事務局

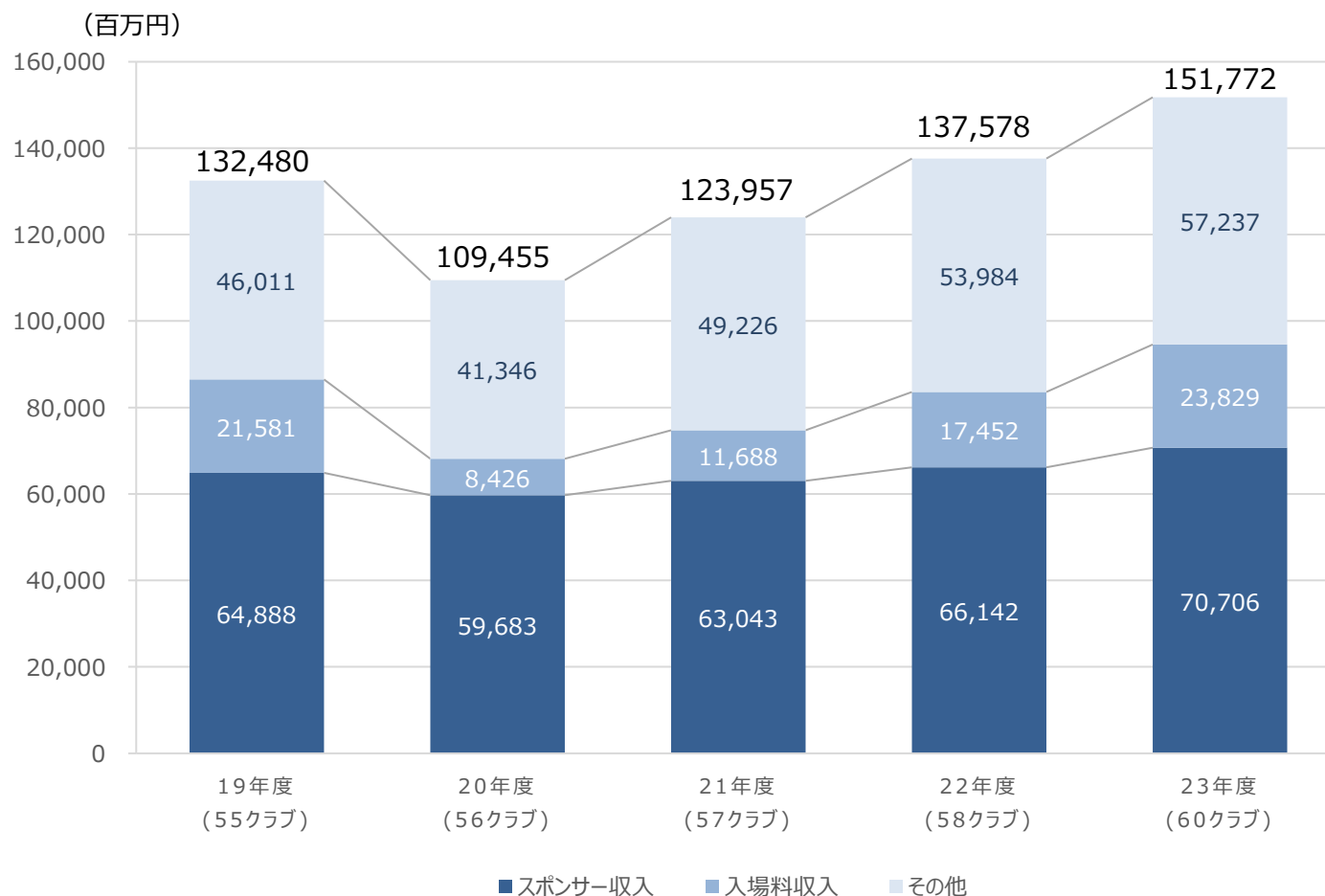
1 - 1. 主なトピックス



- ① **売上高は60クラブ合計で過去最高の1,517億円**となり、前期比110%、**44クラブが増収**であった。
 - ✓ 入場料収入は前期比137%となり、コロナ前の状況に回復した(19年度比110%)。
 - ✓ J 1、J 2の88%のクラブが増収となり、**浦和は100億円を超えた**(103億円)。
- ② 売上原価・販管費は60クラブ合計で過去最高の1,550億円となり、売上高と同様に増加している。(前期比109%)。
 - ✓ トップチーム人件費は646億円(前期比103%)と増加しており、増加した売上がチーム強化に投資されている。

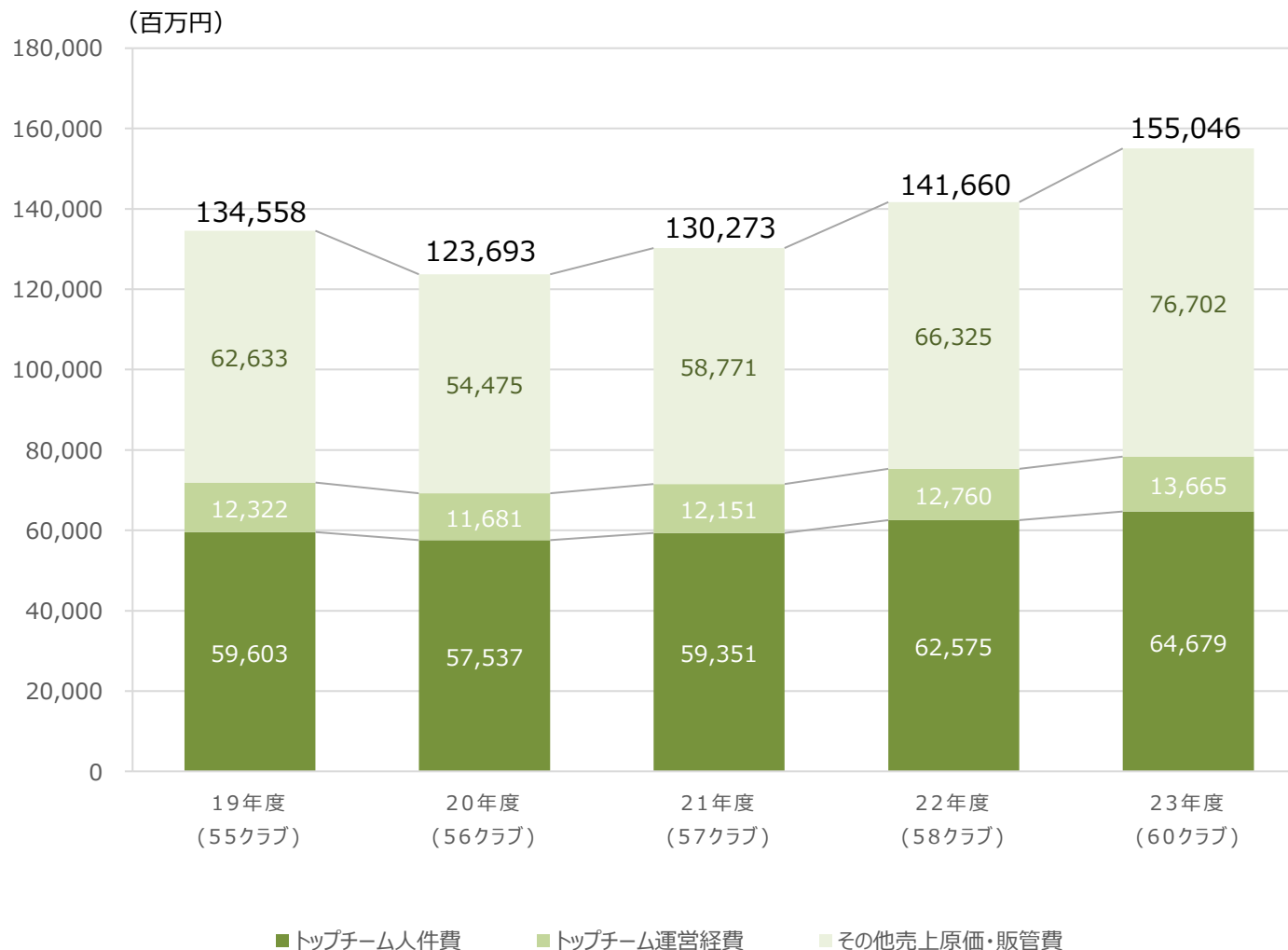
1 - 2. 売上高推移

- 売上高合計は、2022年度にコロナ前の2019年度を上回ったが、更に増加し1,517億円となった。
- 入場料収入もコロナ前の2019年度を上回った。



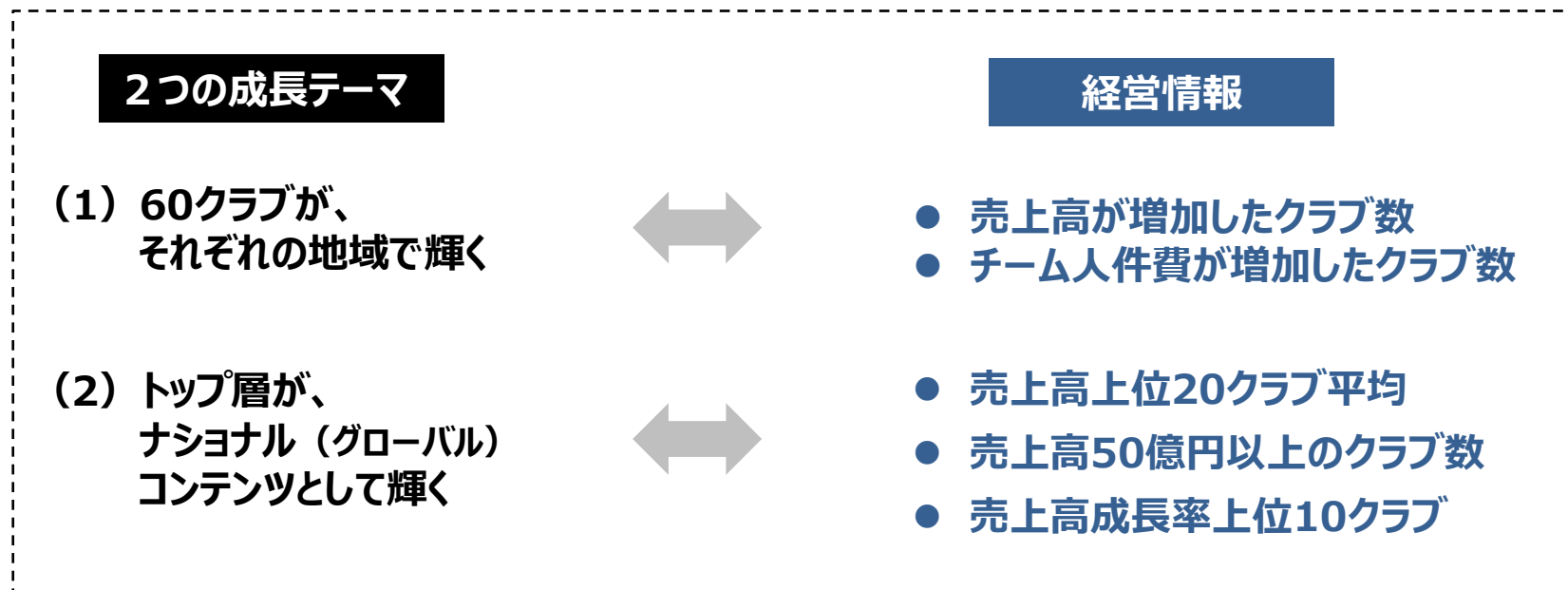
1 - 3. 売上原価・販管費推移

- 売上原価・販管費合計は、昨年度からも増加し、1,550億円となった。
- チーム人件費、物販関連費（増収に伴う）、販管費が増加している。



2 - 1. 2つの成長テーマに関連する経営情報

- Jリーグでは、リーグを取り巻く様々な環境変化を踏まえ、リーグ全体の一層の成長促進のために、新たな成長戦略として「2つの成長テーマ」を掲げ、様々な施策や構造改革を進めている。
- 施策や構造改革の成果が現れるのは今後になるが、現時点での、2つの成長テーマに関連する経営情報を整理した。



2-2. 売上高・チーム人件費が増加したクラブ数

- 売上高が増加したクラブは、J 1 および J 2 では8～9割と多い。
- 売上原価・販管費は、7～8割で増加しているが、トップチーム人件費の伸びは J 1 で50%にとどまっている。

	増加したクラブ数		
	J 1	J 2	J 3
売上高	16クラブ <u>(89%)</u>	19クラブ <u>(86%)</u>	9クラブ (50%)
スポンサー収入	13クラブ (72%)	16クラブ (73%)	9クラブ (50%)
入場料収入	17クラブ <u>(94%)</u>	20クラブ <u>(91%)</u>	12クラブ (67%)
売上原価・販管費	14クラブ <u>(78%)</u>	18クラブ <u>(82%)</u>	14クラブ (78%)
トップチーム人件費	9クラブ (50%)	16クラブ (73%)	12クラブ (67%)

※前年との比較が不可能なクラブ（J 3：F C大阪・奈良）を除いたもの

2-3. 売上高の推移

- 売上高が増加したクラブは44クラブ（76%）、減少したクラブは14クラブ（24%）である。
- 増加したクラブの内訳は、J 1が16クラブ、J 2が19クラブ、J 3が9クラブである。

【2023年 J 1 在籍クラブ】 (百万円)

	2021年度	2022年度	2023年度	前年比
浦和	6,891	8,127	10,384	+2,257
川崎 F	6,982	6,979	7,963	+984
神戸	6,389	6,365	7,037	+672
G大阪	5,179	5,969	6,574	+605
横浜 F M	5,228	6,481	6,509	+28
鹿島	6,603	6,116	6,462	+346
名古屋	6,173	6,091	6,303	+212
F C 東京	4,772	5,274	5,929	+655
C大阪	3,738	4,216	4,868	+652
柏	3,906	4,632	4,419	▲213
広島	3,460	4,017	4,198	+181
札幌	3,392	3,605	4,111	+506
新潟	2,208	2,539	3,659	+1,120
横浜 F C	2,560	2,861	3,627	+766
京都	2,209	3,288	3,393	+105
福岡	2,132	2,829	2,874	+45
湘南	2,178	2,477	2,812	+335
鳥栖	2,267	2,761	2,497	▲264
合計	76,267	84,627	93,619	+8,992
平均	4,237	4,702	5,201	

	57クラブ	58クラブ	60クラブ	
総合計	123,957	137,578	151,772	+14,194
平均	2,175	2,372	2,530	

【2023年 J 2 在籍クラブ】 (百万円)

	2021年度	2022年度	2023年度	前年比
清水	4,366	5,087	5,101	+14
磐田	3,108	3,232	4,254	+1,022
町田	1,492	1,919	3,409	+1,490
東京 V	1,755	2,116	2,818	+702
大宮	3,115	2,638	2,788	+150
千葉	2,371	2,638	2,649	+11
仙台	2,121	2,666	2,520	▲146
山形	1,847	2,192	2,500	+308
長崎	1,980	2,064	2,111	+47
徳島	2,745	2,222	2,092	▲130
甲府	1,292	1,564	2,040	+476
岡山	1,571	1,882	1,937	+55
大分	2,096	1,827	1,861	+34
熊本	550	978	1,228	+250
水戸	824	1,024	1,104	+80
山口	1,010	1,118	1,098	▲20
栃木	978	1,041	1,088	+47
いわき	-	770	1,077	+307
秋田	775	877	904	+27
金沢	761	863	871	+8
藤枝	358	405	805	+400
群馬	637	717	790	+73
合計	35,752	39,840	45,045	+5,205
平均	1,702	1,811	2,048	

【2023年 J 3 在籍クラブ】 (百万円)

	2021年度	2022年度	2023年度	前年比
松本	1,903	1,510	1,456	▲54
今治	917	1,045	1,292	+247
北九州	1,094	1,023	933	▲90
岐阜	750	877	904	+27
鹿児島	692	759	886	+127
愛媛	845	788	860	+72
富山	627	677	786	+109
長野	708	758	741	▲17
F C 大阪	-	-	559	-
岩手	588	672	536	▲136
琉球	641	1,599	512	▲1,087
沼津	361	434	511	+77
八戸	337	401	494	+93
相模原	776	762	486	▲276
鳥取	381	486	469	▲17
奈良	-	-	429	-
讃岐	408	406	424	+18
福島	367	431	403	▲28
宮崎	291	325	218	▲107
Y S 横浜	252	158	209	+51
合計	11,938	13,111	13,108	▲3
平均	663	728	655	

【凡例】 : J1在籍 : J2在籍 : J3在籍

2-4. スポンサー収入の推移

- スポンサー収入が増加したクラブは38クラブ（66%）、減少したクラブは20クラブ（34%）である。
- 増加したクラブの内訳は、J 1 が13クラブ、J 2 が16クラブ、J 3 が9クラブである。

【2023年 J 1 在籍クラブ】 (百万円)

	2021年度	2022年度	2023年度	前年比
浦和	3,898	4,048	4,223	+175
川崎 F	2,960	3,235	3,452	+217
柏	2,987	3,029	3,111	+82
F C 東京	2,497	2,559	2,836	+277
C 大阪	1,994	2,284	2,741	+457
名古屋	3,534	3,737	2,738	▲999
鹿島	2,511	2,608	2,418	▲190
神戸	1,824	2,146	2,409	+263
横浜 F M	2,252	1,866	2,222	+356
G 大阪	2,003	2,088	2,188	+100
京都	1,577	1,898	1,997	+99
札幌	1,478	1,488	1,933	+445
広島	1,809	1,702	1,864	+162
横浜 F C	1,085	1,230	1,528	+298
湘南	1,229	1,310	1,287	▲23
新潟	954	928	1,233	+305
鳥栖	657	1,046	982	▲64
福岡	843	1,202	936	▲266
合計	36,092	38,404	40,098	+1,694
平均	2,005	2,134	2,228	

	57クラブ	58クラブ	60クラブ	
総合計	63,043	66,142	70,706	+4,564
平均	1,106	1,140	1,178	

【2023年 J 2 在籍クラブ】 (百万円)

	2021年度	2022年度	2023年度	前年比
清水	2,683	3,016	2,910	▲106
磐田	1,855	1,830	2,675	+845
町田	1,099	1,479	2,656	+1,177
仙台	1,104	1,754	1,702	▲52
千葉	1,655	1,700	1,622	▲78
大宮	2,281	1,542	1,493	▲49
徳島	1,622	1,342	1,347	+5
長崎	1,241	1,335	1,240	▲95
山形	699	868	940	+72
岡山	757	788	861	+73
甲府	718	749	851	+102
大分	758	674	738	+64
山口	529	549	611	+62
水戸	313	507	574	+67
栃木	495	546	560	+14
いわき	-	406	488	+82
秋田	388	404	467	+63
熊本	341	403	459	+56
藤枝	274	297	414	+117
金沢	313	329	360	+31
群馬	323	344	350	+6
東京 V	957	560	343	▲217
合計	20,405	21,422	23,661	+2,239
平均	972	974	1,076	

【2023年 J 3 在籍クラブ】 (百万円)

	2021年度	2022年度	2023年度	前年比
松本	968	839	780	▲59
今治	555	617	744	+127
富山	409	414	490	+76
北九州	500	494	487	▲7
岐阜	465	466	477	+11
鹿児島	400	397	437	+40
F C 大阪	-	-	404	-
愛媛	395	351	389	+38
長野	456	358	338	▲20
沼津	191	230	309	+79
八戸	177	206	296	+90
岩手	467	357	293	▲64
福島	172	249	261	+12
相模原	416	427	240	▲187
奈良	-	-	215	-
讃岐	220	196	194	▲2
鳥取	159	198	193	▲5
琉球	263	219	169	▲50
Y S 横浜	136	89	121	+32
宮崎	197	209	110	▲99
合計	6,546	6,316	6,947	+631
平均	364	351	347	

【凡例】 : J1在籍 : J2在籍 : J3在籍

2-5. 入場料収入の推移

- 入場料収入が増加したクラブは49クラブ（84%）、減少したクラブは7クラブ（12%）である。
- 増加したクラブの内訳は、J 1が17クラブ、J 2が20クラブ、J 3が12クラブである。

【2023年 J 1 在籍クラブ】 (百万円)

	2021年度	2022年度	2023年度	前年比
浦和	626	1,439	2,145	+706
横浜 F M	654	1,019	1,499	+480
神戸	486	827	1,320	+493
川崎 F	490	1,048	1,258	+210
名古屋	592	698	1,243	+545
F C 東京	511	893	1,208	+315
鹿島	581	801	1,201	+400
G 大阪	249	701	970	+269
C 大阪	361	696	900	+204
新潟	475	596	847	+251
札幌	440	630	775	+145
広島	262	405	631	+226
鳥栖	468	557	619	+62
福岡	312	464	618	+154
京都	223	573	599	+26
横浜 F C	248	215	524	+309
湘南	229	370	523	+153
柏	237	482	413	▲69
合計	7,444	12,414	17,293	+4,879
平均	414	690	961	

	57クラブ	58クラブ	60クラブ	
総合計	11,688	17,452	23,829	+6,377
平均	205	301	397	

【2023年 J 2 在籍クラブ】 (百万円)

	2021年度	2022年度	2023年度	前年比
清水	439	723	835	+112
磐田	358	348	530	+182
仙台	268	316	375	+59
東京 V	106	154	366	+212
甲府	177	189	338	+149
大分	354	319	334	+15
千葉	188	225	302	+77
山形	181	234	279	+45
大宮	200	229	270	+41
岡山	141	237	248	+11
町田	75	84	202	+118
長崎	167	165	182	+17
徳島	167	135	170	+35
熊本	52	157	155	▲2
栃木	105	116	154	+38
山口	117	123	125	+2
群馬	57	80	116	+36
水戸	78	90	109	+19
藤枝	12	23	102	+79
いわき	-	32	90	+58
金沢	47	63	80	+17
秋田	38	48	48	0
合計	3,327	4,090	5,410	+1,320
平均	158	186	246	

【2023年 J 3 在籍クラブ】 (百万円)

	2021年度	2022年度	2023年度	前年比
松本	358	274	276	+2
岐阜	49	79	90	+11
北九州	122	100	83	▲17
鹿児島	32	41	79	+38
今治	20	34	78	+44
長野	31	61	69	+8
愛媛	41	45	58	+13
富山	32	44	54	+10
相模原	85	48	45	▲3
鳥取	24	32	39	+7
奈良	-	-	38	-
讃岐	21	29	35	+6
琉球	34	37	34	▲3
沼津	9	16	32	+16
Y S 横浜	12	21	25	+4
宮崎	20	23	22	▲1
岩手	13	35	21	▲14
福島	7	19	19	0
F C 大阪	-	-	16	-
八戸	7	10	13	+3
合計	917	948	1,126	+178
平均	51	53	56	

【凡例】 : J1在籍 : J2在籍 : J3在籍

2-6. トップチーム人件費の推移（インセンティブ・移籍関連費用等を含む）

- トップチーム人件費が増加したクラブは37クラブ（64%）、減少したクラブは20クラブ（34%）である。
- 増加したクラブの内訳は、J 1 が9クラブ、J 2 が16クラブ、J 3 が12クラブである。

【2023年 J 1 在籍クラブ】 (百万円)

	2021年度	2022年度	2023年度	前年比
浦和	2,853	2,853	3,860	+1,007
神戸	4,810	4,839	3,800	▲1,039
川崎F	3,431	3,018	3,287	+269
横浜FM	2,541	3,415	3,042	▲373
名古屋	2,929	2,817	2,836	+19
G大阪	2,594	2,837	2,763	▲74
柏	3,033	3,188	2,654	▲534
F C 東京	2,485	2,538	2,597	+59
鹿島	2,642	2,998	2,532	▲466
広島	1,710	2,320	2,435	+115
横浜FC	1,436	1,753	2,089	+336
C大阪	2,449	2,043	2,010	▲33
京都	1,009	1,706	1,838	+132
札幌	1,540	1,814	1,723	▲91
福岡	1,536	1,677	1,611	▲66
湘南	1,156	1,191	1,255	+64
鳥栖	1,218	1,088	1,016	▲72
新潟	606	756	889	+133
合計	39,978	42,851	42,237	▲614
平均	2,221	2,381	2,347	

	57クラブ	58クラブ	60クラブ	
総合計	59,351	62,575	64,679	+2,104
平均	1,041	1,079	1,078	

【2023年 J 2 在籍クラブ】 (百万円)

	2021年度	2022年度	2023年度	前年比
清水	1,908	2,209	2,246	+37
町田	595	744	1,806	+1,062
長崎	1,314	1,350	1,799	+449
磐田	1,403	1,304	1,413	+109
仙台	1,059	1,062	1,044	▲18
徳島	1,589	1,171	984	▲187
千葉	873	857	873	+16
山形	588	787	839	+52
大分	1,176	1,070	801	▲269
大宮	1,084	583	792	+209
東京V	514	490	778	+288
甲府	413	640	748	+108
岡山	446	579	715	+136
山口	448	425	406	▲19
金沢	293	325	359	+34
水戸	315	346	346	0
群馬	298	338	330	▲8
熊本	182	301	326	+25
栃木	272	305	316	+11
いわき	-	192	282	+90
秋田	229	256	265	+9
藤枝	171	201	265	+64
合計	15,170	15,535	17,733	+2,198
平均	722	706	806	

【2023年 J 3 在籍クラブ】 (百万円)

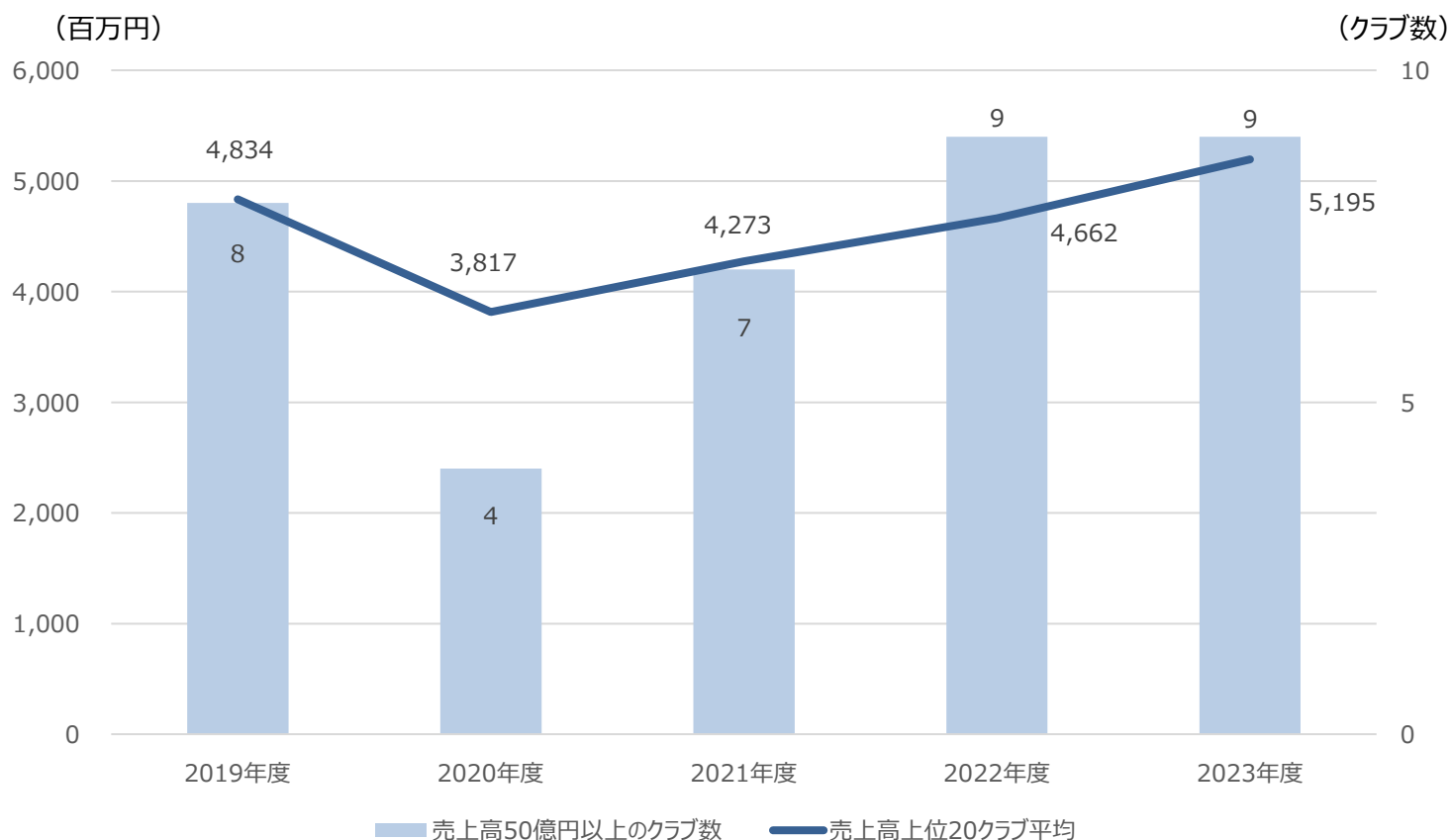
	2021年度	2022年度	2023年度	前年比
松本	729	512	518	+6
今治	243	304	420	+116
岐阜	339	411	358	▲53
琉球	315	368	314	▲54
北九州	390	307	285	▲22
愛媛	325	274	272	▲2
鹿児島	233	232	267	+35
相模原	265	232	265	+33
岩手	253	348	255	▲93
富山	186	278	244	▲34
長野	222	177	190	+13
沼津	115	94	170	+76
奈良	-	-	163	-
福島	121	132	157	+25
F C 大阪	-	-	156	-
鳥取	112	114	149	+35
宮崎	89	101	144	+43
讃岐	140	133	143	+10
八戸	72	108	126	+18
Y S 横浜	54	64	113	+49
合計	4,203	4,189	4,709	+520
平均	234	233	235	

【凡例】 : J1在籍 : J2在籍 : J3在籍

2 - 7. 売上高上位20クラブ平均 売上高50億円以上のクラブ数

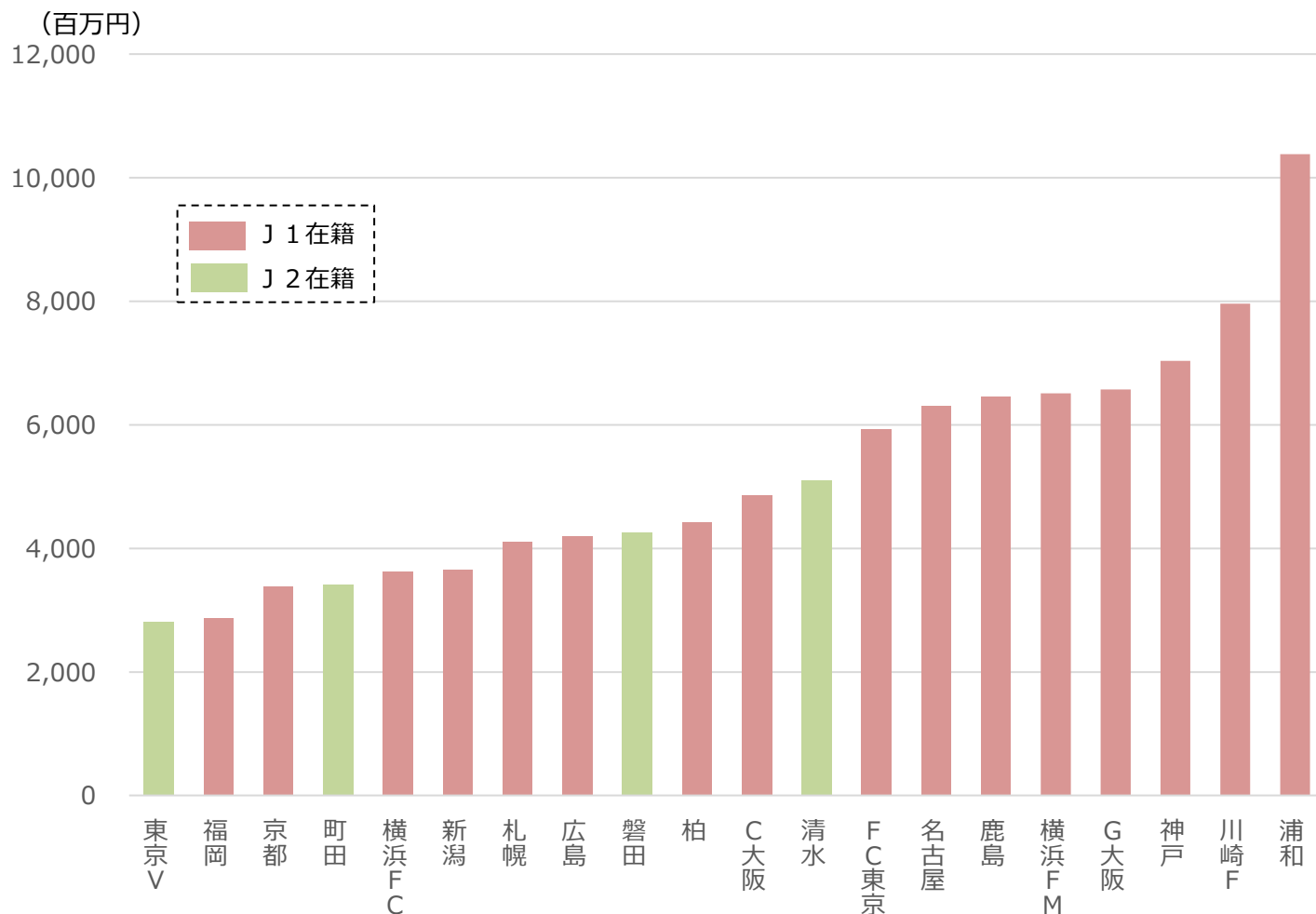


- 売上高上位20クラブ平均は51億95百万円であり、前年度より増加し、コロナ前を超える規模となった。
- 売上高50億円以上のクラブ数は、前年度と同数の9クラブとなった。



2-8. 売上高上位20クラブ (売上高順)

- 売上高が最も多いのは浦和で103億円、次に川崎Fが79億円、神戸が70億円と続く。
- 上記3クラブに加えて、G大阪、横浜F M、鹿島、名古屋、FC東京、清水が売上高50億円以上のクラブとなっている。



2-9. 売上高成長率上位10クラブ

- 売上高成長率が最も高いのは藤枝で99%、次に町田が78%、新潟が44%と続く。

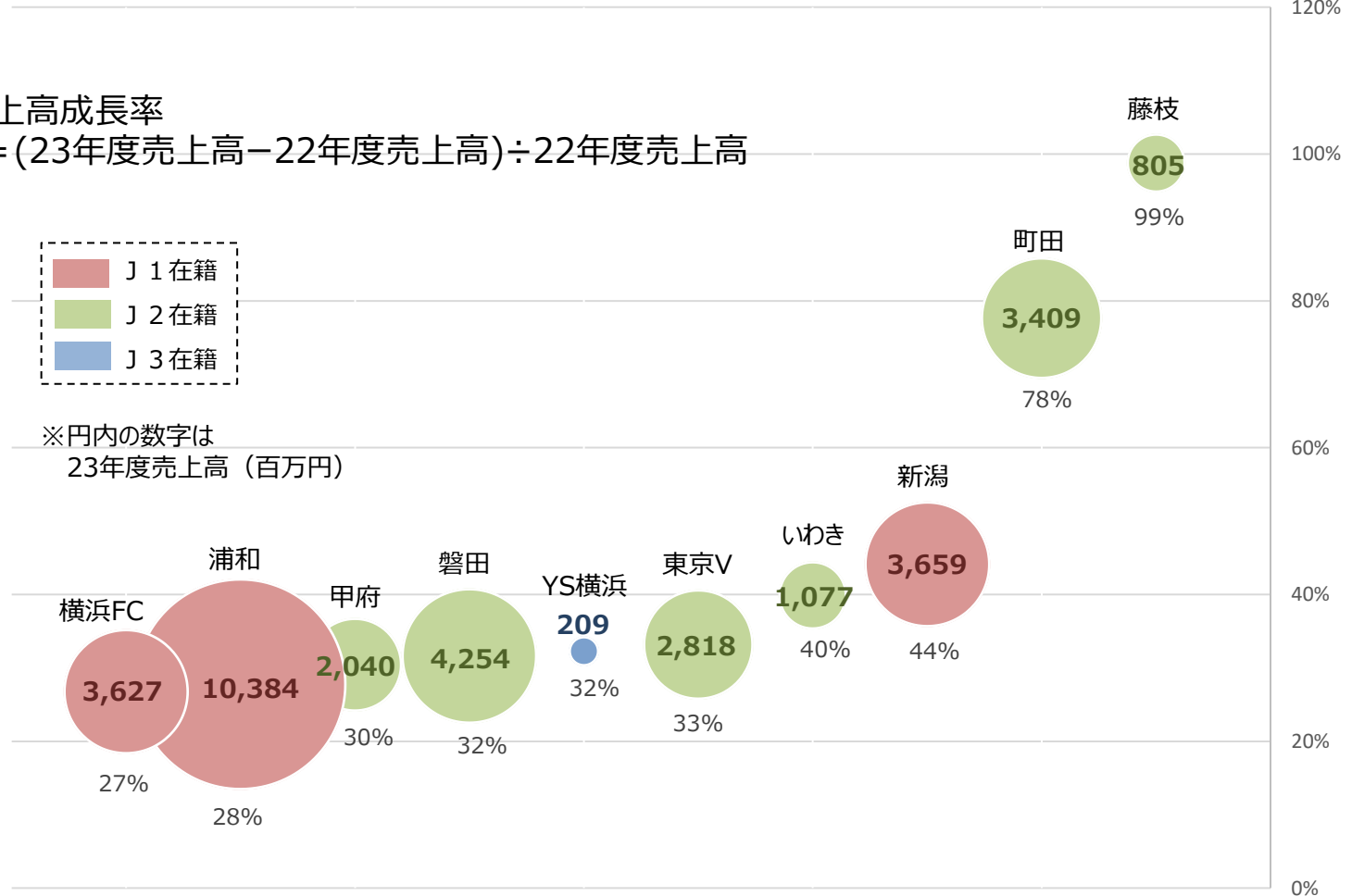
(%：売上高成長率)

売上高成長率

$$= (23\text{年度売上高} - 22\text{年度売上高}) \div 22\text{年度売上高}$$



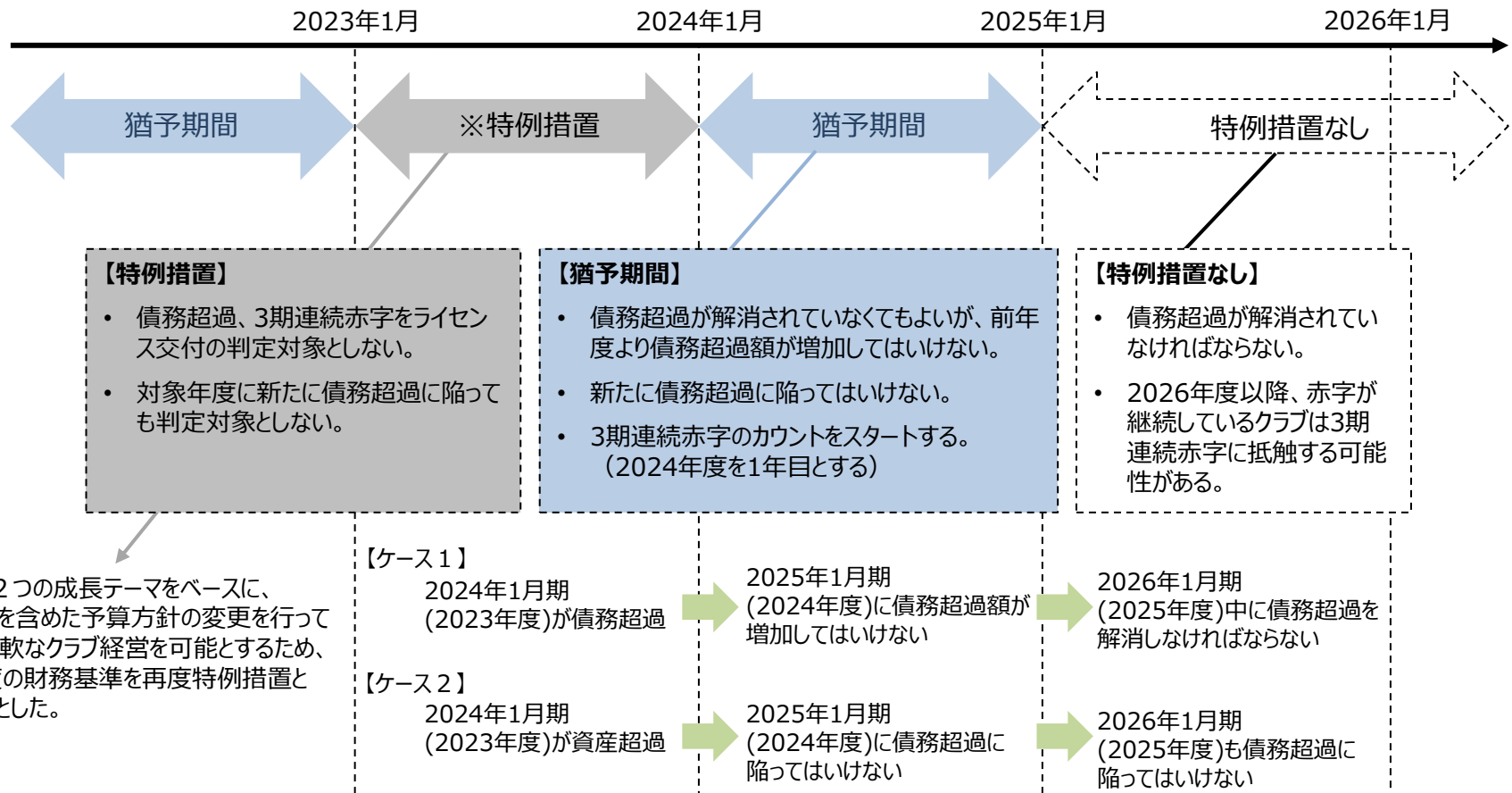
※円内の数字は
23年度売上高（百万円）



3 - 1 . 2023年度以降の財務基準

- ◆ 2022年12月に公表した通り、2023年度は再度特例措置とし※、それを踏まえて猶予期間を2024年度までに延長。2025年度末から元の基準に戻すこととする（特例措置なし）。

<1月決算クラブの場合>



Appendix

4-1. J1・J2・J3クラブ合計



(百万円)

	J1合計			J2合計			J3合計			J1+J2+J3合計		
	2022年度 (18クラブ)	2023年度 (18クラブ)	前年比	2022年度 (22クラブ)	2023年度 (22クラブ)	前年比	2022年度 (18クラブ)	2023年度 (20クラブ)	前年比	2022年度 (58クラブ)	2023年度 (60クラブ)	前年比
売上高	87,546	93,619	+6,073	38,017	45,045	+7,028	12,015	13,108	+1,093	137,578	151,772	+14,194
スポンサー収入	41,092	40,098	▲994	18,607	23,661	+5,054	6,443	6,947	+504	66,142	70,706	+4,564
入場料収入	12,674	17,293	+4,619	3,847	5,410	+1,563	931	1,126	+195	17,452	23,829	+6,377
Jリーグ配分金	8,809	6,197	▲2,612	4,073	2,968	▲1,105	921	720	▲201	13,803	9,885	▲3,918
アカデミー関連収入	2,455	2,672	+217	1,523	1,700	+177	711	921	+210	4,689	5,293	+604
女子チーム関連収入	339	639	+300	843	790	▲53	239	263	+24	1,421	1,692	+271
物販収入	7,509	10,012	+2,503	2,579	3,318	+739	918	1,061	+143	11,006	14,391	+3,385
その他収入	14,668	16,708	+2,040	6,545	7,198	+653	1,852	2,070	+218	23,065	25,976	+2,911
売上原価	71,041	72,464	+1,423	28,750	34,560	+5,810	8,606	10,837	+2,231	108,397	117,861	+9,464
トップチーム人件費	43,855	42,237	▲1,618	14,854	17,733	+2,879	3,866	4,709	+843	62,575	64,679	+2,104
試合関連経費（ホームゲーム開催費）	5,599	6,133	+534	2,653	3,585	+932	997	1,469	+472	9,249	11,187	+1,938
トップチーム運営経費	7,126	6,922	▲204	4,151	4,785	+634	1,483	1,958	+475	12,760	13,665	+905
アカデミー関連経費	4,740	4,997	+257	2,939	3,544	+605	1,033	1,275	+242	8,712	9,816	+1,104
女子チーム関連経費	591	923	+332	694	739	+45	185	246	+61	1,470	1,908	+438
物販関連費	5,244	7,135	+1,891	1,807	2,229	+422	558	709	+151	7,609	10,073	+2,464
その他売上原価	3,886	4,117	+231	1,652	1,945	+293	484	471	▲13	6,022	6,533	+511
販売費および一般管理費	19,814	21,538	+1,724	9,417	11,063	+1,646	4,032	4,584	+552	33,263	37,185	+3,922
営業利益（▲損失）	▲ 3,309	▲ 383	+2,926	▲ 150	▲ 578	▲ 428	▲ 623	▲ 2,313	▲ 1,690	▲ 4,082	▲ 3,274	+808
営業外収益	862	1,031	+169	547	276	▲ 271	196	187	▲ 9	1,605	1,494	▲ 111
営業外費用	701	1,191	+490	139	131	▲ 8	40	39	▲ 1	880	1,361	+481
経常利益（▲損失）	▲ 3,148	▲ 543	+2,605	258	▲ 433	▲ 691	▲ 467	▲ 2,165	▲ 1,698	▲ 3,357	▲ 3,141	+216
特別利益	3,988	1,490	▲ 2,498	969	1,484	+515	127	142	+15	5,084	3,116	▲ 1,968
特別損失	341	195	▲ 146	166	40	▲ 126	142	108	▲ 34	649	343	▲ 306
税引前当期利益（▲損失）	499	752	+253	1,061	1,011	▲ 50	▲ 482	▲ 2,131	▲ 1,649	1,078	▲ 368	▲ 1,446
法人税および住民税等	423	503	+80	273	252	▲ 21	31	10	▲ 21	727	765	+38
当期純利益（▲損失）	76	249	+173	788	759	▲ 29	▲ 513	▲ 2,141	▲ 1,628	351	▲ 1,133	▲ 1,484

4-2. J1・J2・J3クラブ平均



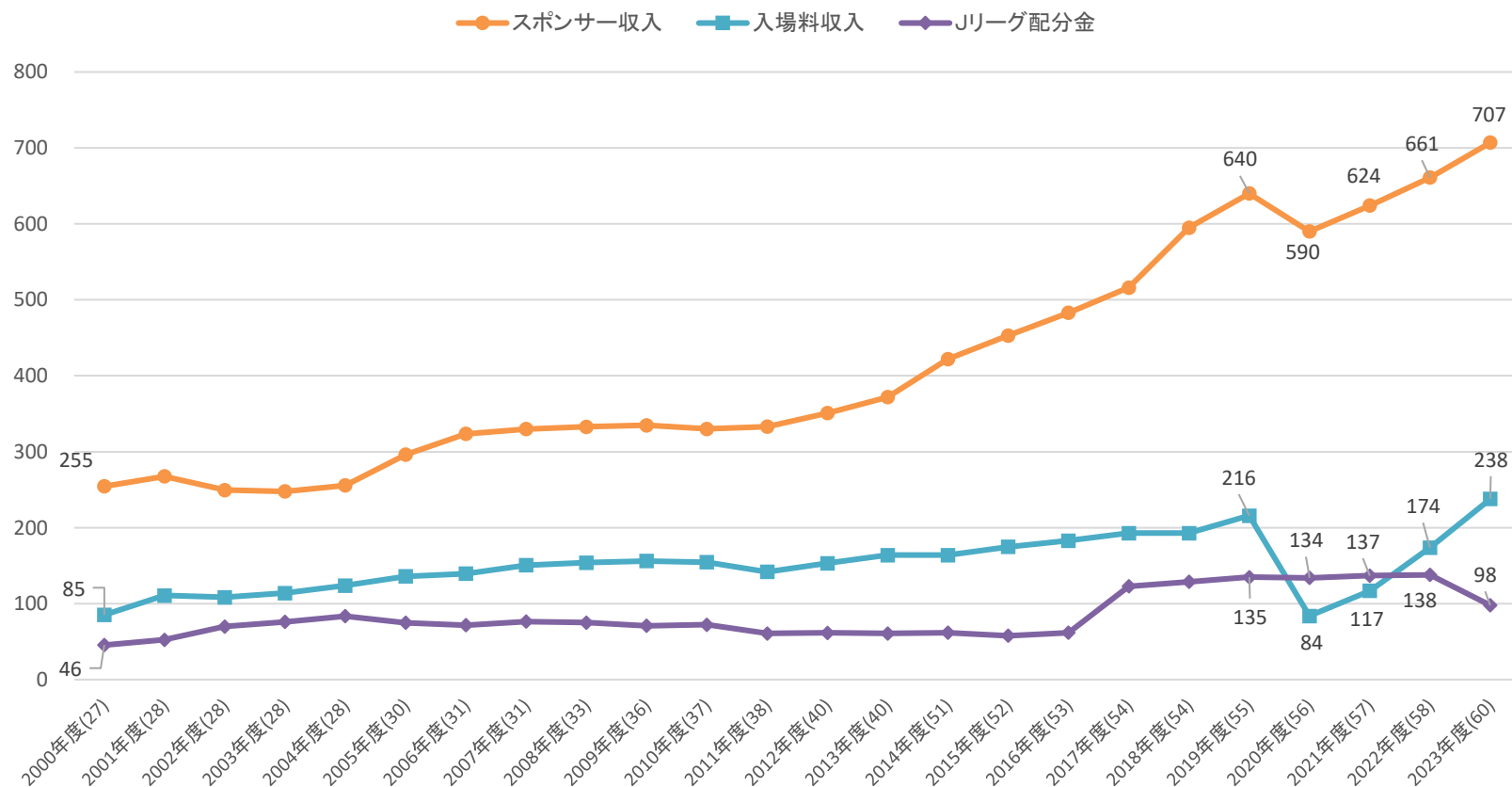
(百万円)

	J1平均					J2平均					J3平均					J1+J2+J3平均		
	2022年度 (18クラブ)	構成比	2023年度 (18クラブ)	前年比	構成比	2022年度 (22クラブ)	構成比	2023年度 (22クラブ)	前年比	構成比	2022年度 (18クラブ)	構成比	2023年度 (20クラブ)	前年比	構成比	2022年度 (58クラブ)	2023年度 (60クラブ)	前年比
売上高	4,864	100.0%	5,201	+337	100.0%	1,728	100.0%	2,048	+319	100.0%	668	100.0%	655	▲12	100.0%	2,372	2,530	+157
スポンサー収入	2,283	46.9%	2,228	▲55	42.8%	846	48.9%	1,076	+230	52.5%	358	53.6%	347	▲11	53.0%	1,140	1,178	+38
入場料収入	704	14.5%	961	+257	18.5%	175	10.1%	246	+71	12.0%	52	7.7%	56	+5	8.6%	301	397	+96
Jリーグ配分金	489	10.1%	344	▲145	6.6%	185	10.7%	135	▲50	6.6%	51	7.7%	36	▲15	5.5%	238	165	▲73
アカデミー関連収入	136	2.8%	148	+12	2.9%	69	4.0%	77	+8	3.8%	40	5.9%	46	+7	7.0%	81	88	+7
女子チーム関連収入	19	0.4%	36	+17	0.7%	38	2.2%	36	▲2	1.8%	13	2.0%	13	▲0	2.0%	25	28	+4
物販収入	417	8.6%	556	+139	10.7%	117	6.8%	151	+34	7.4%	51	7.6%	53	+2	8.1%	190	240	+50
その他収入	815	16.8%	928	+113	17.8%	298	17.2%	327	+30	16.0%	103	15.4%	104	+1	15.8%	398	433	+35
売上原価	3,947	100.0%	4,026	+79	100.0%	1,307	100.0%	1,571	+264	100.0%	478	100.0%	542	+64	100.0%	1,869	1,964	+95
トップチーム人件費	2,436	61.7%	2,347	▲90	58.3%	675	51.7%	806	+131	51.3%	215	44.9%	235	+21	43.5%	1,079	1,078	▲1
試合関連経費（ホームゲーム開催費）	311	7.9%	341	+30	8.5%	121	9.2%	163	+42	10.4%	55	11.6%	73	+18	13.6%	159	186	+27
トップチーム運営経費	396	10.0%	385	▲11	9.6%	189	14.4%	218	+29	13.8%	82	17.2%	98	+16	18.1%	220	228	+8
アカデミー関連経費	263	6.7%	278	+14	6.9%	134	10.2%	161	+28	10.3%	57	12.0%	64	+6	11.8%	150	164	+13
女子チーム関連経費	33	0.8%	51	+18	1.3%	32	2.4%	34	+2	2.1%	10	2.1%	12	+2	2.3%	25	32	+6
物販関連経費	291	7.4%	396	+105	9.8%	82	6.3%	101	+19	6.4%	31	6.5%	35	+4	6.5%	131	168	+37
その他売上原価	216	5.5%	229	+13	5.7%	75	5.7%	88	+13	5.6%	27	5.6%	24	▲3	4.3%	104	109	+5
販売費および一般管理費	1,101	-	1,197	+96	-	428	-	503	+75	-	224	-	229	+5	-	574	620	+46
営業利益（▲損失）	▲184	-	▲21	+163	-	▲7	-	▲26	▲19	-	▲35	-	▲116	▲81	-	▲70	▲55	+16
営業外収益	48	-	57	+9	-	25	-	13	▲12	-	11	-	9	▲2	-	28	25	▲3
営業外費用	39	-	66	+27	-	6	-	6	▲0	-	2	-	2	▲0	-	15	23	+8
経常利益（▲損失）	▲175	-	▲30	+145	-	12	-	▲20	▲31	-	▲26	-	▲108	▲82	-	▲58	▲52	+6
特別利益	222	-	83	▲139	-	44	-	67	+23	-	7	-	7	+0	-	88	52	▲36
特別損失	19	-	11	▲8	-	8	-	2	▲6	-	8	-	5	▲2	-	11	6	▲5
税引前当期利益（▲損失）	28	-	42	+14	-	48	-	46	▲2	-	▲27	-	▲107	▲80	-	19	▲6	▲25
法人税および住民税等	24	-	28	+4	-	12	-	11	▲1	-	2	-	1	▲1	-	13	13	+0
当期純利益（▲損失）	4	-	14	+10	-	36	-	35	▲1	-	▲29	-	▲107	▲79	-	6	▲19	▲25

4-3. 営業収益主要項目の推移

■ 入場料収入がコロナ前(19年度)を超える

(単位：億円)

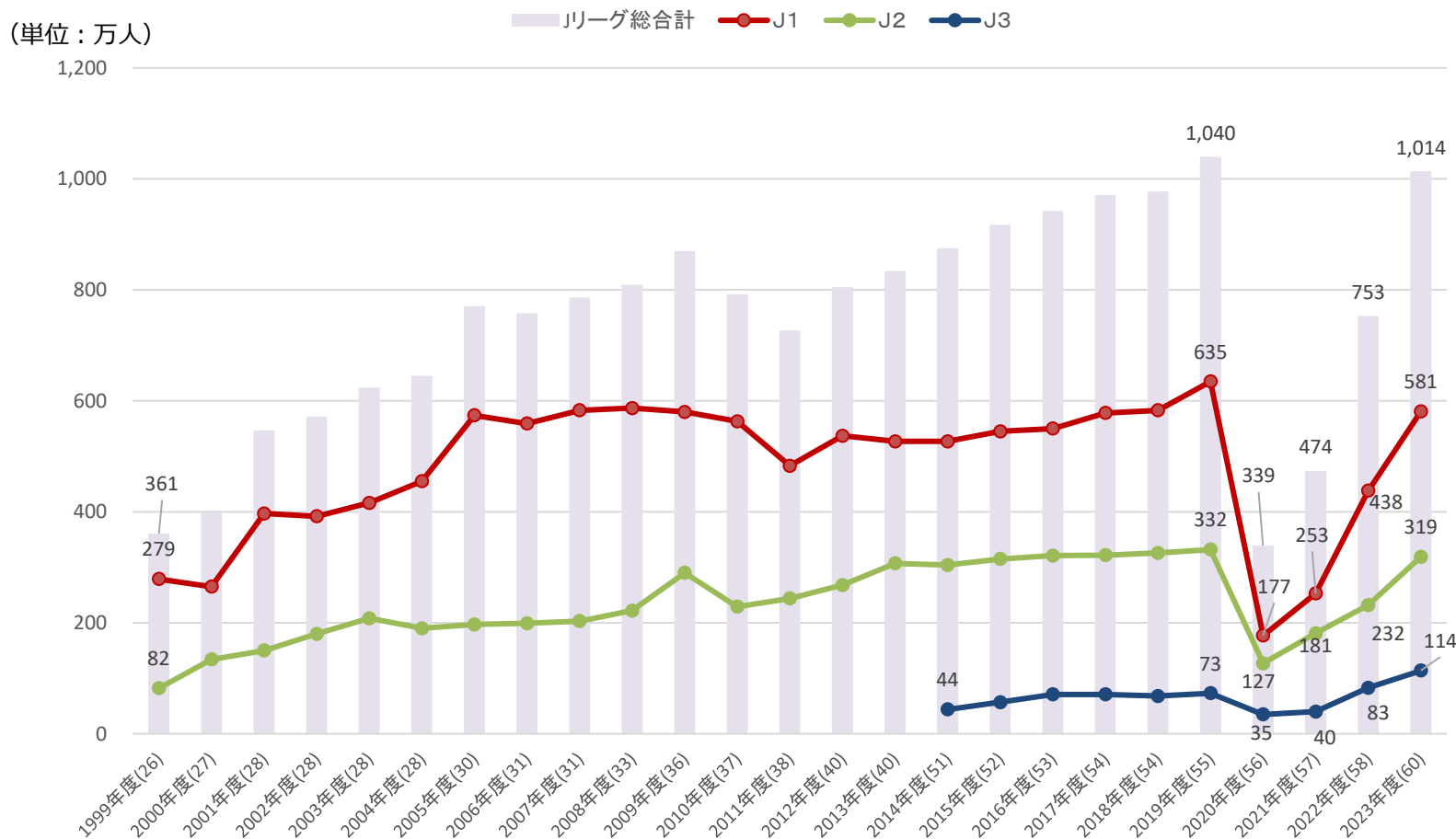


※2010年度以前のJリーグ配分金には、賞金が含まれている。

※2023年度Jリーグ決算発表における配分金の公表数値とは、Jリーグとクラブとの決算月のずれ等によって差異が生じている。

4-4. リーグ戦総入場者数の推移

■ リーグ戦（J1・J2・J3）の総入場者数は 10,142,744人



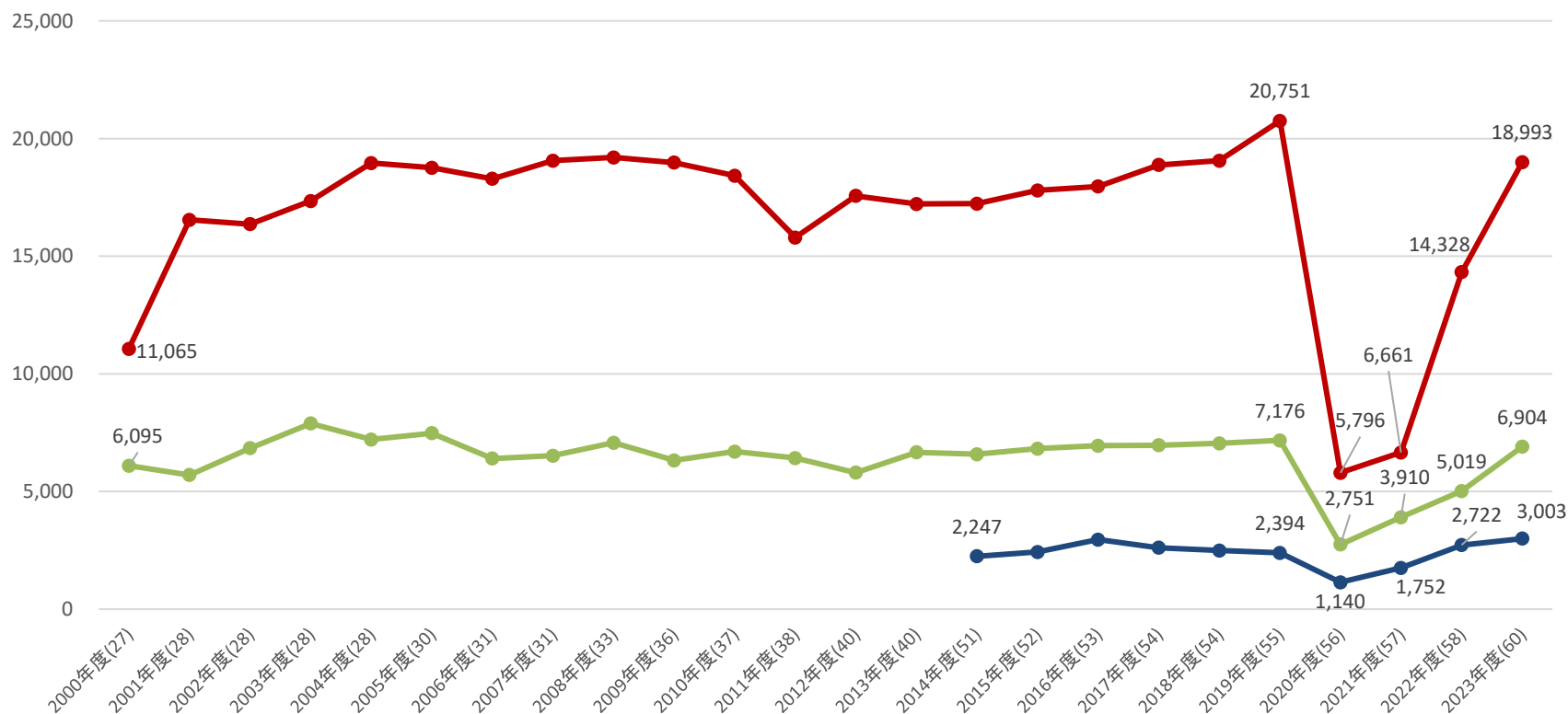
※2023度総入場者数は、11,162,350人(含：リーグ戦、リーグカップ戦、J1昇格プレーオフ、スーパーカップ、ACL、ワールドチャレンジ)

4 - 5. 1 試合当たりの平均入場者数(リーグ戦のみ)の推移

- J 1 の平均入場者数は18,993人(19年度対比約92%)
- J 2 の平均入場者数は6,904人(19年度対比約96%)
- J 3 の平均入場者数は3,003人(19年度対比約125%)

● J1 ● J2 ● J3

(単位：人)



5 - 1. 「赤字」と「債務超過」の違い

1. 損益総括

(百万円)

	金額
売上高	791
スポンサー収入	418
入場料収入	131
Jリーグ配分金	96
アカデミー関連収入	29
女子チーム関連収入	20
物販収入	45
その他収入	52
売上原価	757
トップチーム人件費	338
試合関連経費	92
トップチーム運営経費	143
アカデミー関連経費	30
女子チーム関連経費	10
物販関連費	31
その他売上原価	113
販売費および一般管理費	150
営業利益 (▲損失)	▲ 116
経常利益 (▲損失)	▲ 115
税引前当期利益 (▲損失)	▲ 115
法人税および住民税等	1
当期純利益 (▲損失)	▲ 116

2. 貸借対照表

(百万円)

	金額
流動資産	119
固定資産	40
資産の部 合計	159
流動負債	211
固定負債	4
負債の部 合計	215
資本金	285
資本剰余金	85
利益剰余金	▲ 426
資本 (純資産) の部 合計	▲ 56

債務超過を解消する = (純資産を0以上にする) 方法

- (1) 資本金を増やす
→ 増資の実行 (資本金を出す人を募る)
- (2) 利益剰余金を増やす (マイナスを消す)
→ 当期純利益を出す
 - 費用を削減して利益を出す
(チーム人件費、試合運営費、etc.)
 - 収入を増やして利益を出す
(広告料、入場料、etc.)

したがって左のクラブの場合、債務超過解消には、

- ① 5,600万円以上の増資
- ② 5,600万円以上の当期純利益
- ③ 増資と利益の合計が5,600万円以上のいずれかの手段を取らなければならない。

} 出資や増資等で得た資金はここにカウント
 →これまでの黒字 (赤字) の累積
 →ここがマイナスなら「債務超過」